

令和4年11月25日
 沖縄県観光政策課

修学旅行入込状況調査結果について

令和3年(暦年)の沖縄修学旅行の入込実績

【校数】 381校 (対前年 -14校、-3.5%)

【人数】 70,038人 (対前年 -376人、-0.5%)

～入込校数、人数ともに平成元年以降で最少～

1 調査の概要

(目的)

沖縄県への修学旅行入込状況を把握し、今後の修学旅行の誘致及び受入体制の充実に資するとともに、観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

(調査の期間)

令和3年1月1日から令和3年12月31日

(調査の方法)

沖縄県への修学旅行取扱旅行会社から、月毎の受入校数(校種別)、人数、学校所在都道府県、宿泊地、滞在日数が把握できる取扱実績データの提供を受け、集計した。

なお、調査の照会は令和4年9月に行った。

※この調査は、修学旅行の取扱実績がある旅行社に県が照会して取りまとめたもので、全数調査ではない。

2 調査結果の概要

(1) 推移【暦年】

沖縄県への修学旅行の入込数は、平成17年に初めて40万人を突破し、平成23年には東日本大震災による旅行先の振替の影響もあり、校数、人数ともに過去最高となった。その後は、概ね横ばいで推移していたが、令和2年に新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により大幅に減少し、令和3年においても引き続き感染拡大等の影響を受けたことから、381校、70,038人と平成元年以降、最も少ない入込数となった。



	28年	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年
校数	2,514	2,475	2,455	2,398	395	381
対前年増減比	1.7%	▲1.6%	▲0.8%	▲2.3%	▲83.5%	▲3.5%
人数	442,113	432,134	429,224	409,011	70,414	70,038
対前年増減比	0.7%	▲2.3%	▲0.7%	▲4.7%	▲82.8%	▲0.5%

(2) 令和3年(実績)の校種別内訳

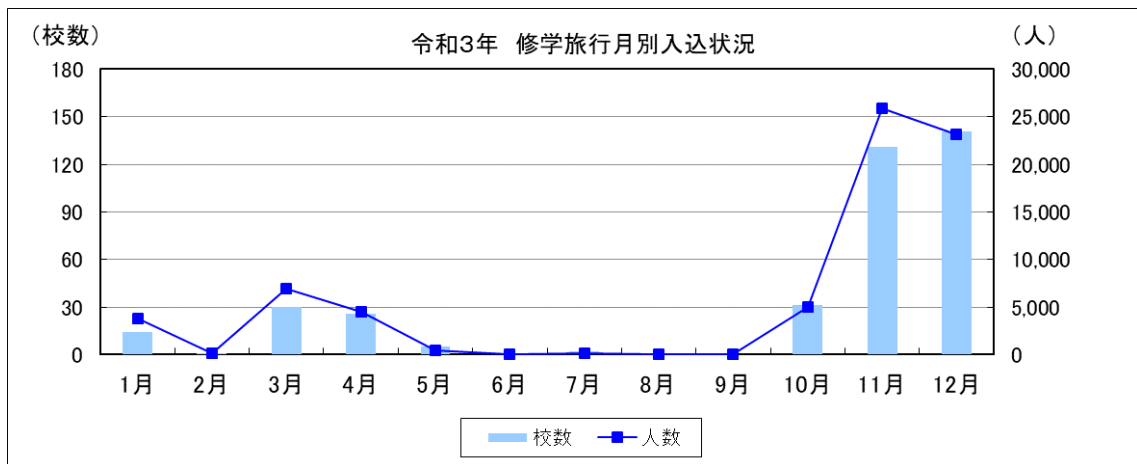
校種別にみると、高校が全校数の85.0%、中学校が13.1%を占めている。人数は、高校が98.9%、中学校が7.7%を占めている。

(令和3年実績 修学旅行入込校数・人数)

	校数			人数		
	(校)	構成比	対前年比	(人)	構成比	対前年比
小学校	3	0.8%	42.9%	216	0.3%	65.5%
中学校	50	13.1%	128.2%	5,382	7.7%	111.6%
高校	324	85.0%	94.2%	64,293	91.8%	98.9%
専門学校	4	1.0%	80.0%	147	0.2%	54.6%
大学	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
その他	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
合計	381	100.0%	96.5%	70,038	100.0%	99.5%

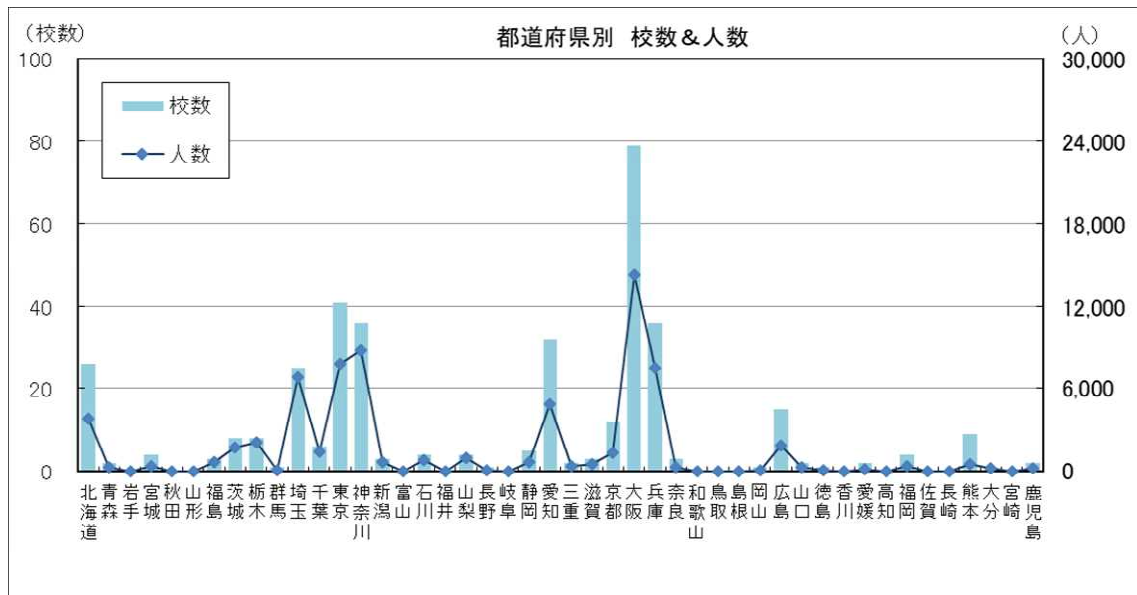
(3) 令和3年(実績)の月別入込状況

沖縄県への修学旅行の月別入込状況をみると、11月、12月に校数・人数ともに多くなっている。



(4) 令和3年(実績)の発地(都道府県)別入込状況

沖縄修学旅行の発地をみると、人数は大阪府が最も多く、次いで神奈川県となっている。



(本件に関する問い合わせ先)

沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課

電話 098-866-2763

担当 下里(シモザト)